滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

湖響 KOKYO

Plus Art journey えいじゃに

びわ湖芸術文化財団・舞台芸術情報誌

2018.Spring. NO 76

Contents

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2018 …… P2〜5
超弩級のオペラ公演 …… P6
みんなおいで！子どもも楽しめる公演 …… P7
リレーエッセイ「Road to Biwako-Ring」…… P8
びわ湖ホールインフォメーション …… P9
えいじゃに …… P10・11
劇場・舞台芸術の力 …… P12

BIWAKO HALL 20th Anniversary

♫OMI SPRING

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2018

プレ公演
5月3日(木・祝)・4日(金・祝)・5日(土・祝)　会場　びわ湖ホール、ピアザ淡海、遊覧船ビアンカ ほか

20周年を迎えるびわ湖ホールが新たに創る音楽祭

びわ湖ホール芸術監督沼尻竜典がプロデュースする新しい音楽祭がスタート。
公演数は60以上（有料33公演、無料約30公演）、料金は1,000円～2,000円で、一流の音楽を気軽に楽しめます。
びわ湖のほとりで行う野外オペラ、小ホールで毎時00分から開演するコンサートなど新しい試みにもご期待ください！

Pick up 01

沼尻竜典が指揮する大編成のオーケストラ

©伊藤菜々子
京都市交響楽団

©RYOICHI ARATANI
沼尻竜典

5/4(金)(祝) オープニングコンサート

11:15開演 ［大ホール］

大ホールのオープニングを飾る公演では、音楽祭のテーマ“私は夢に生きたい”を演奏。日本を代表する世界の歌姫、中村恵理が歌います。また、ドヴォルジャークの代表曲「新世界より」の演奏で新しい音楽祭への気持ちを高めます。

［曲目］
グノー：『ロメオとジュリエット』より “私は夢に生きたい”
ジーツィンスキー：ウィーン、わが夢の町
ドヴォルジャーク：交響曲第9番 op.95「新世界より」
出演：沼尻竜典／京都市交響楽団／中村恵理（ソプラノ）

©Chris Gloag
中村恵理

S席2,000円　A席1,500円　18歳以下S・Aともに500円引き

5/5(土)(祝) クロージングガラコンサート

17:30開演 ［大ホール］

名手マイケル・コリンズがクラリネットの名曲で沼尻竜典が指揮する京都市交響楽団と共演するほか、永年テノール界を牽引してきた市原多朗の特別出演による「星は光りぬ」、世界の歌姫、森谷真理によるロッシーニ（没後150年）「暗い森、寂しい荒野」など魅力満載。

マイケル・コリンズ

©藤原史治
市原多朗

［曲目］ウェーバー：クラリネット・コンチェルティーノ
ドビュッシー：クラリネットのための第1狂詩曲
プッチーニ：『トスカ』より “星は光りぬ”
ロッシーニ：『ウィリアム・テル』より “序曲” “暗い森、寂しい荒野”

出演：沼尻竜典／京都市交響楽団／マイケル・コリンズ（クラリネット）
森谷真理（ソプラノ）／市原多朗（テノール・特別出演）

S席2,000円　A席1,500円　18歳以下S・Aともに500円引き

Pick up 02

びわ湖ホール初の野外かがり火オペラ！

夕刻、びわ湖のほとりに浮かび上がる幻想的な舞台で、初の野外オペラを開催します。上演するオペラ『ディドとエネアス』は、古代カルタゴの女王ディドとトロイの王子エネアスの悲恋を描いた叙事詩。かがり火のもとで、古代のギリシャ劇を彷彿とさせる幽玄の世界をお楽しみください。

湖畔広場

第63回定期「不思議の国のアリス」より（2017年3月）

5/4(金)(祝)・5(土)(祝)
かがり火オペラ （全3幕／英語上演・日本語字幕付）
パーセル：歌劇 『ディドとエネアス』

19:00開演 ［湖畔広場］（雨天時は中ホールで上演します）

出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル　弦楽：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団
指揮：大川修司　演出：中村敬一　全席自由2,000円

↑まだ寒い1月、中ホールの湖側に250脚のイスを並べ、舞台の見え方や機材の位置などを確認しました。“近江の冬”から準備はスタートしています。

←かがり火オペラに先立ち、第66回定期公演で上演する『ディドとエネアス』（演奏会形式）の稽古風景。この演奏が野外でどう聴こえるのかお楽しみに。

TOPICS

プログラム発表を行いました。 2018.2.25

プログラムの詳細を発表する記者会見で、沼尻竜典は「ここでしか聴けないものをびわ湖ホールが創ります」と意気込みを。また「『かがり火オペラ』は自然の風を感じながら鑑賞してほしい」、「ドビュッシーが魅せられたジャワガムランを聴き、その後にドビュッシーの曲を聴くと肌で感じるものがあるかもしれない」など、音楽祭のさまざまな楽しみ方を提案しました。館長の山中が持っているのは、大津市内の造り酒屋　平井商店とコラボレーションした音楽祭ラベルの日本酒（近江米“みずかがみ”を使用）。当日の販売をお楽しみに。

Pick up 03

親密な空間で豪華出演陣の演奏を

日本を代表する音楽家が集結。オペラハウスであるびわ湖ホールならではの企画です。10時から17時まで、毎時00分より約40分のリレーコンサートを開催。小ホールの親密な空間で、極上のひとときを。

5/4(金)(祝)「円熟を聴く」［小ホール］

沼尻竜典選りすぐりの“年齢と経験を重ね、本当にいい演奏をされる”器楽奏者8人が、小ホールの豊かな響きを活かし、さまざまな楽曲を披露します。

藤原真理　小川典子　渡辺玲子　野平一郎
和谷泰扶　上村 昇　戸田弥生　福田進一

5/5(土)(祝)「歌手たちの競演」［小ホール］

人気と実力を兼ね備えた8人の歌手が、オペラアリアから沖縄民謡まで、その歌手ならではの魅力的なプログラムで最高の歌声をお届けします。6公演でピアノを演奏する河原忠之の活躍にも注目。

河原忠之

森谷真理　与儀 巧　砂川涼子　河野克典
林 美智子　水口 聡　角田祐子　折江忠道

各公演とも　全席1,000円　18歳以下500円

Pick up 04

伝統文化の魅力を中ホールで

かつてドビュッシーが影響を受けたという「ジャワガムラン」、阿波の人形一座が置いていった人形が起源という長浜市の「冨田人形」など、伝統を守り伝える芸能をお楽しみください。

5/4(金)(祝)
ダルマ・ブダヤ（ジャワガムラン）
12:30開演 ［中ホール］

5/5(土)(祝)
滋賀県選択無形民俗文化財
人形浄瑠璃
「冨田人形」
15:45開演 ［中ホール］

各公演とも　全席1,000円　18歳以下500円

5/3(木)(祝) プレ公演

中ホール	15:00	書道パフォーマンス	全席1,000円　18歳以下500円

5/4(金)(祝)

大ホール	11:15	オープニングコンサート	沼尻竜典／京都市交響楽団／中村恵理（ソプラノ）　S席2,000円　A席1,500円　18歳以下S・Aともに500円引き
	14:15	大植英次／大阪フィルハーモニー交響楽団　アンティ・シーララ（ピアノ）	S席2,000円　A席1,500円　18歳以下S・Aともに500円引き
	18:00	京都橘高等学校吹奏楽部	全席1,000円　18歳以下500円
中ホール	10:00	0歳児からのコンサート①　京都フィルハーモニー室内合奏団	全席1,000円　18歳以下500円
	12:30	ダルマ・ブダヤ（ジャワガムラン）	全席1,000円　18歳以下500円
	15:45	マイケル・コリンズ（クラリネット）／小川典子（ピアノ）	全席1,500円　18歳以下1,000円
小ホール 円熟を聴く	10:00	藤原真理（チェロ）	全席1,000円 18歳以下500円
	11:00	小川典子（ピアノ）	全席1,000円 18歳以下500円
	12:00	渡辺玲子（ヴァイオリン）	全席1,000円 18歳以下500円
	13:00	野平一郎（ピアノ）	全席1,000円 18歳以下500円
	14:00	和谷泰扶（ハーモニカ）／荒尾岳児（ピアノ）	全席1,000円 18歳以下500円
	15:00	上村 昇（チェロ）／迫 昭嘉（ピアノ）	全席1,000円 18歳以下500円
	16:00	戸田弥生（ヴァイオリン）／沼尻竜典（ピアノ）	全席1,000円 18歳以下500円
	17:00	福田進一（ギター）	全席1,000円 18歳以下500円
湖畔広場	19:00	かがり火オペラ『ディドとエネアス』	全席自由2,000円

5/5(土)(祝)

大ホール	11:00	明浄学院高等学校吹奏楽部	全席1,000円 18歳以下500円
	14:30	大植英次／大阪フィルハーモニー交響楽団	S席2,000円　A席1,500円　18歳以下S・Aともに500円引き
	17:30	クロージングガラコンサート	沼尻竜典／京都市交響楽団／森谷真理（ソプラノ）／マイケル・コリンズ（クラリネット）市原多朗（テノール）　S席2,000円　A席1,500円　18歳以下S・Aともに500円引き
中ホール	10:00	びわ湖ホール四大テノール	全席1,500円　18歳以下1,000円
	12:30	アンティ・シーララ（ピアノ）	全席1,500円　18歳以下1,000円
	15:45	人形浄瑠璃 冨田人形（とんだ）	全席1,000円 18歳以下500円
小ホール 歌手たちの競演 *ピアノ：河原忠之	10:00	森谷真理（ソプラノ）*	全席1,000円　18歳以下500円
	11:00	与儀 巧（テノール）*	全席1,000円　18歳以下500円
	12:00	砂川涼子（ソプラノ）／沼尻竜典（ピアノ）	全席1,000円 18歳以下500円
	13:00	河野克典（バリトン）*	全席1,000円 18歳以下500円
	14:00	林 美智子（メゾ・ソプラノ）*	全席1,000円 18歳以下500円
	15:00	水口 聡（テノール）*	全席1,000円 18歳以下500円
	16:00	角田祐子（ソプラノ）／末永 匡（ピアノ）	全席1,000円 18歳以下500円
	17:00	折江忠道（バリトン）*	全席1,000円 18歳以下500円
湖畔広場	19:00	かがり火オペラ『ディドとエネアス』	全席自由2,000円
ピアザホール	10:00	0歳児からのコンサート②　京都フィルハーモニー室内合奏団	全席1,000円 18歳以下500円
	13:00	0歳児からのコンサート③　中谷満と打楽器アンサンブル「シュレーゲル」	全席1,000円 18歳以下500円

※有料公演は、3歳未満のお子様はご入場になれません（「0歳児からのコンサート」を除く）。

特別企画 ゲージツカントクの部屋

びわ湖ホール芸術監督・沼尻竜典が
近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2018に出演する
音楽家たちにインタビューを行いました

沼尻竜典 × 大植英次（おおうえ えいじ・指揮）

沼尻：音楽祭へのご出演ありがとうございます。

大植：びわ湖ホールは大きなホールにもかかわらず、客席と舞台との一体感があって大好きなので、出演のご依頼をいただき本当に嬉しく思っています。ステージの床がもっと明るい色だったら完璧なんですけど（笑）

沼尻：すみません。大ホールはオペラ劇場なもので…。
今年は大植さんの師であるバーンスタイン生誕100年ということもあり、『ウエスト・サイド・ストーリー』より「シンフォニック・ダンス」をお願いしました。

大植：この曲はもう何度演奏したか分からない。日本では1990年にロンドン響と演奏したけど、その直後にバーンスタインが亡くなってしまったんですよね。死ぬ前に「これはエイジが持っててくれ」と、彼が使っていたスコアとパート譜をいただいて、それは大切に銀行の金庫に預けてあります。作品についての思いはいろいろあるので、それは当日の演奏前にマイクを持ってお客様に少しお話ししようと考えています。そこにバーンスタインがいるような演奏をしたいですね。

沼尻：音楽監督を９年間務められた大阪フィルとご出演いただけるのは大変楽しみです。

大植：メンバーも若くなって技術は向上したけれど、「朝比奈先生の音を絶対に失くさないで」といつも言うんです。どこにも真似が出来ない大阪フィルのサウンドは貴重です。朝比奈時代のブルックナーは世界のどこに出しても通用するものでした。

沼尻：大植さんのあとの音楽監督は井上道義さん、尾高忠明さん…

大植：尾高さんは僕が桐朋学園の高校に入学した頃にオーケストラの授業を振っていらしたんだけど、僕はまだホルンを始めて間もなかったのによく怒られて。「始めたばかりだからって関係ない！」って言われて怖かった（笑）

沼尻：大阪フィルのメンバーが中心となって演奏する音楽の祭典、「大阪クラシック」を創設されたのも大植さんですね。

大植：バッファロー響の準指揮者時代、市内のろう学校でオーケストラのメンバーと室内楽を演奏したりしてたんですが、生徒達の反応が僕にとっては鮮烈で「演奏者と聴き手の垣根が低いこういう演奏会が大事なんだ」と強く思いました。その時の体験が「大阪クラシック」に繋がっているんです。大阪だけでなく、自分が関係した町には今でも僕が創設したお祭りをやっている所がいくつもあるんですよ。例えばミネソタ、ハノーファー、それから出身の広島などにも。

沼尻：まさに「お祭り男」ですね。

大植：「近江の春」のチラシも拝見したけど、僕も聴きたいものがたくさんある素晴らしい内容。一緒に盛り上げて行きましょう！

©飯島 隆

【Profile】大植英次
大阪フィル桂冠指揮者、ハノーファー北ドイツ放送フィル名誉指揮者。小澤征爾の招きでタングルウッドへ行き、ここの音楽祭でバーンスタインと出会い、助手を務めた。ほかにミネソタ管音楽監督、パルセロナ響音楽監督なども務め、2005年、日本人指揮者として初めてパイロイト音楽祭で指揮をした。

「そこにバーンスタインがいるような演奏をしたい」

©飯島 隆
大阪フィルハーモニー交響楽団

© Volker Beushausen
アンティ・シーララ

5月 4日（金・祝） 4-L-2
14:15〜15:15［大ホール］----------
［出演］
大植英次（指揮）／
大阪フィルハーモニー交響楽団 ／
アンティ・シーララ（ピアノ）
［プログラム］
グリーグ:ピアノ協奏曲 イ短調 op.16
バーンスタイン:『ウェスト・サイド・ストーリー』より「シンフォニック・ダンス」
〈バーンスタイン生誕100年〉

5月 5日（土・祝） 5-L-2
14:30〜15:20［大ホール］----------
［出演］
大植英次（指揮）／
大阪フィルハーモニー交響楽団
［プログラム］
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 ニ短調 op.47「革命」

両公演ともS席2,000円／A席1,500円
18歳以下S・Aともに500円引き

沼尻竜典 × 角田祐子（かくた ゆうこ・ソプラノ）

沼尻：現代歌曲は本当に恐くないんでしょうか。

角田：私も昔は恐かったんです（笑）。でも「現代ものって歌う方も聴く方もすごく自由なんだ」と思い始めてから楽しくなりました。曲が出来た時代も私たちに近いですから、むしろモーツァルトより感覚的に分かりやすいとも言えますし。

沼尻：ラッヘンマンさんは現代ドイツのバッハと言われているそうですね。

角田：初めて出会ったのは今回取り上げる「ゴット・ロスト」の演奏をする事になった時です。私が専属歌手を務めているシュトゥットガルト歌劇場を通して依頼がありました。演技付きの上演で、当時妊婦だったのに逆立ちまでさせられて（笑）。私もあの時は根性ありました。

沼尻：その根性が名誉ある「宮廷歌手」の称号授与にも繋がったのでは。

角田：私のような東洋人歌手に、バーデンビュルッテンベルクのような大きな州から称号が授与されるとは信じ難い事でした。

沼尻：今回の聴きどころは？

角田：特に予備知識は要らないので、とにかく来ていただいたら楽しいと思いますが、あえて言えば、ノーノが自由を得るための戦いの犠牲を嘆く音楽なのに対して、ラッヘンマンは我々が自由を得た今、支えを失い、道を失い、神を失ったのではないかと問いかける音楽なのです。神がいない＝ゴット・ロストというわけです。

沼尻：ラッヘンマン作品はピアノパートも大変だそうですね。

角田：ラッヘンマン自身ピアノがものすごく上手いですからね。素晴らしいテクニックを持つ末永さんなら、いろいろな特殊奏法も難無くこなしてしまうでしょう。

「現代歌曲、私も昔は恐かったんです（笑）」

歌手たちの競演 5-S-7
角田祐子（ソプラノ）
〜現代歌曲は恐くない!〜
ピアノ:末永 匡
5月 5日（土・祝）
16:00〜16:40［小ホール］
全席1,000円　18歳以下500円

［プログラム］
ノーノ:"生命と愛の歌ー 広島の橋の上で"（1962）より
アリア Djamila Boupacha（無伴奏）
ラッヘンマン:ゴット・ロストーわたしの洗濯カゴ見ませんでした？ー

沼尻竜典 × 和谷泰扶（わたに やすお・ハーモニカ）

沼尻：ハーモニカを始めたキッカケは？

和谷：兄の音楽の成績が良くないのはハーモニカが上手く吹けないからと担任に言われ、両親がハーモニカの先生を探してきたのがキッカケで、後に私も習うようになりました。

沼尻：ハーモニカのプロ奏者というのは少ないですよね？

和谷：大学時代はハーモニカソサエティーに所属していたのですが、３年生の時に全日本ハーモニカ連盟の欧州ツアーに参加することができまして、その時に出会った巨匠たちの音色の素晴らしさに打ちのめされ「自分にはこれしかない！」と思ったんです。実家が京都の老舗ロウソク店で、いざとなったら家業を手伝えば良いと思って冒険ができた面もありますけど。

沼尻：今回のプログラムについてお聞かせください。

和谷：テーマが「夢」だと伺ったので「夢か幻か…」ということで「幻想曲＝ファンタジー」を集めることにしました。その中でシャグランという作曲家は普段あまりなじみがないですが、この「ルーマニア・ファンタジー」は民族音楽も盛り込まれた楽しい作品です。ハーモニカという楽器の魅力を、最大限に味わっていただくコンサートにしたいと思っています。

「ハーモニカの魅力を最大限に味わってください」

円熟を聴く 4-S-5
和谷泰扶（ハーモニカ）
ピアノ:荒尾岳児
5月 4日（金・祝）
14:00〜14:40［小ホール］
全席1,000円　18歳以下500円

［プログラム］
シャグラン:ルーマニア・ファンタジー
シューマン:幻想小曲集 op.73
サラサーテ（和谷編）:カルメン・ファンタジー

沼尻竜典 × 折江忠道（おりえ ただみち・バリトン）

沼尻：歌手生活41年というのはすごいですね。

折江：いつの間にか41年過ぎてしまった感じです。でも精神的にはまだ30代ですよ（笑）

沼尻：藤原歌劇団の総監督でもいらしてお忙しいでしょう？

折江：公演を作る仕事に加えて、若手の育成などもありますから暇ではありません。でも若い人たちと過ごす時間は本当に貴重です。一緒に笑って泣いて、彼らから学ぶことも多い。それもあって気持ちだけは若いのかな（笑）

沼尻：びわ湖ホールとは若杉芸術監督時代からのご縁だそうですね。

折江：プロデュースオペラに二回出演させていただきました。要求されるレベルは高かったけれど、家庭的な雰囲気だったのを覚えています。こんなに良い環境でオペラが出来る所は、なかなか他に無いと思います。

沼尻：「歌手たちの競演」の大トリをつとめていただくわけですが、楽しそうな作品が並んでいます。

折江：「ファルスタッフ」のアリアのあとは、オペレッタとミュージカルから選曲しました。「白馬亭にて」は元々ドイツ語のオペレッタですが、イタリア留学時代にイタリア語版に最初に出会ったので、今回もその懐かしさを込めてイタリア語で歌います。「南太平洋」のナンバー「魅惑の宵」も名曲です。作品の内容を分かりやすくするために、ちょっとした小道具も用意しますので、リラックスして楽しんでいただけるコンサートになるでしょう。

「リラックスして楽しんでいただきます」

歌手たちの競演 5-S-8
折江忠道（バリトン）
〜歌手生活41年 折江忠道七変化〜
ピアノ：河原忠之
5月 5日（土・祝）
17:00〜17:40　［小ホール］
全席1,000円　18歳以下500円

［プログラム］
ヴェルディ:『ファルスタッフ』より"名誉だと！泥棒め！"
カールマン:『伯爵令嬢マリツァ』より"さあ、ジプシー！"
ベナツキー:『白馬亭にて』より"白馬亭こそ素敵なホテル"
ガーシュウィン:スワンダフル
ロジャース:魅惑の宵、シャル・ウィ・ダンス？
ハーマン:ハロー・ドーリー！

超弩級のオペラがびわ湖ホールに

圧倒的な規模の舞台！

びわ湖ホール・新国立劇場提携オペラ公演

プッチーニ作曲 歌劇『トスカ』

（全3幕）イタリア語上演・日本語字幕付

7月21日（土）・22日（日）
15：00開演［大ホール］

SS席22,000（21,000）円　S席18,000（17,000）円
A席15,000（14,000）円　B席13,000（12,000）円
C席10,000（9,000）円　U30席（30歳以下）3,000円
U24席（24歳以下）2,000円　D席・E席完売
※（　）内は友の会会員料金　青少年割引当日券

〈トスカ〉キャサリン・ネーグルスタッド

〈カヴァラドッシ〉ホルヘ・デ・レオン

〈スカルピア〉クラウディオ・スグーラ

指　揮：ロレンツォ・ヴィオッティ
演　出：アントネッロ・マダウ＝ディアツ
出　演：トスカ　キャサリン・ネーグルスタッド
カヴァラドッシ　ホルヘ・デ・レオン
スカルピア　クラウディオ・スグーラ
アンジェロッティ　久保田真澄
スポレッタ　今尾 滋
シャルローネ　大塚博章
堂守　志村文彦
看守　秋本 健
羊飼い　前川依子
合　唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル
新国立劇場合唱団
児童合唱：大津児童合唱団
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

プッチーニ作曲による傑作オペラ。19世紀ローマを再現した荘厳重厚な舞台や衣裳など、新国立劇場でも屈指の規模を誇る作品をびわ湖ホールで上演します。トスカが絶唱する「歌に生き、恋に生き」やカヴァラドッシによる甘美な旋律の「妙なる調和」など随所に散りばめられた名アリアに乗せて、1日を切り取った緊迫したドラマが展開します。

新国立劇場『トスカ』2015年公演より　photo:TERASHI Masahiko

あらすじ

政情不安に揺れるローマ。トスカの恋人である画家のカヴァラドッシは脱獄犯をかくまいます。警視総監スカルピアはトスカを利用して2人の行方を突きとめ、「カヴァラドッシの死刑執行は形だけにする」と約束。しかしトスカはスカルピアを刺し、見せかけのはずの銃殺刑も執行され…。

より深く楽しむために

オペラ・ワークショップ開催
7月22日（日）11：00～［大ホール］
出演：田口道子（再演演出家）ほか　参加費：1,000円（公演チケット提示の方は無料）※事前申込不要

世界最高のキャストで贈る

イタリア・バーリ歌劇場

G.ヴェルディ作曲 歌劇『イル・トロヴァトーレ』

（全4幕）イタリア語上演・日本語字幕付

美しいメロディが洪水のようにあふれる中、三角関係や呪い、出生の秘密といった要素が絡み合って突き進む『イル・トロヴァトーレ』。このオペラをバーリ歌劇場・世界最高のソリストでお贈りします。イタリア・オペラの女王フリットリは装飾歌唱を必要とするレオノーラ役、ヴェルディのオペラに欠かせないメーリは吟遊詩人マンリーコ役で登場します。

〈レオノーラ〉バルバラ・フリットリ

〈マンリーコ〉フランチェスコ・メーリ

〈ルーナ伯爵〉アルベルト・ガザーレ

〈アズチェーナ〉ミリヤーナ・ニコリッチ

バーリ歌劇場とは

南イタリア、長靴のかかとの部分に位置する港町「バーリ」。バーリ歌劇場は、劇場建築としても公演の水準においても、イタリアを代表する歌劇場のひとつ。開場は1903年。4層の桟敷席と天井桟敷がダイナミックな弧を描いて重なる。

6月30日（土）15：00開演［大ホール］ 共催事業

S席24,000円
A席19,000円
SS席・B～D席取扱終了

指揮：ジャンパオロ・ビサンティ
演出：ジョセフ・フランコニ・リー
出演：レオノーラ　バルバラ・フリットリ
マンリーコ　フランチェスコ・メーリ
ルーナ伯爵　アルベルト・ガザーレ
アズチェーナ　ミリヤーナ・ニコリッチ
イタリア・バーリ歌劇場管弦楽団／合唱団

TOPICS

2017年度　数々の賞をいただきました！

びわ湖ホール（歌劇『ノルマ』の成果）が文化庁芸術祭賞音楽部門優秀賞 受賞！

←1月22日、リーガロイヤルホテル大阪にて贈呈式が行われました。

歌劇『ノルマ』の成果を評価され、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールが平成29年度文化庁芸術祭賞音楽部門優秀賞を受賞しました。主役級（外国人歌手）3名の的確な配役、合唱を含む日本人歌手のレベルの高さ、洗練された舞台美術、総合的な完成度が突出していたことが評価され受賞となりました。（藤原歌劇団等との共同制作）

沼尻竜典芸術監督が紫綬褒章受章

びわ湖ホール声楽アンサンブルが滋賀県文化賞受賞

『ラインの黄金』が三菱UFJ信託音楽賞受賞

『ミカド』がメルキュールデザール年間企画賞第1位

大人はもちろん

みんなおいで！子どもも楽しめる公演

これぞ英国バレエの真髄！

英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団

『眠れる森の美女』

ロシアから受け継いだ伝統を磨き上げ、英国の優雅さと威厳をもってお贈りする舞台。ピーター・ライト版では重厚な舞台美術とともに、“美”そのものを魅せるバレエをご堪能ください。オーロラ姫が目覚めた後、王子と踊る美しいパ・ド・ドゥは演出と振付をつとめるピーター・ライトならではの見どころです。

5月13日（日）14:00開演［大ホール］

音楽：P.I.チャイコフスキー
振付：マリウス・プティパ、ピーター・ライト
演出：ピーター・ライト 指揮：ニコレット・フレイヨン
管弦楽：セントラル愛知交響楽団
オーロラ姫／デリア・マシューズ
王子／ブランドン・ローレンス
※最終的な出演者は公演当日発表

S席15,000（14,000）円　A席12,000（11,000）円
B席9,000（8,000）円　C席7,000（6,000）円
SS席、D席、E席完売　※（　）内は友の会会員料金
青少年割引当日券

ストーリー

百年の眠りにつくオーロラ姫

昔々、王と王妃はオーロラ姫の命名式に妖精たちを招きました。招待されなかった妖精カラボスは怒ってオーロラ姫に呪いをかけます。リラの精は、姫が百年後に目覚めるように救いの手を差し伸べます。百年後、王子のキスで目覚めた姫と王子の婚礼が行われ、場は歓喜に包まれます。

photo:Bill Cooper

より深く楽しむために

初心者向けトライアングル講座（バレエ編）
4月28日（土）14:00開講［リハーサル室］
バレエの歴史の流れや『眠れる森の美女』の魅力などをわかりやすく解説します。
講師：青山登志和（フジテレビ事業局プロデューサー）
料金：1回券（当日のみ）1,500円（自由席）
全3回通し券3,000円　※6/10（オペラ編）・9/1（古典芸能編）

photo:Bill Cooper

驚異のビッグバンド・サウンドが響く！

大人の楽しみ方23＜ジャズ＞
山下洋輔スペシャル・ビッグバンド・コンサート2018

©Jimmy and Dena Katz
山下洋輔

世界的なジャズ・ピアニスト山下洋輔と15人の凄腕ミュージシャンたちによるまさにスペシャルなビッグバンド。「脱臼したボレロ」と評されるほど斬新にアレンジされた「ボレロ」ほか、オリジナリティとスケール感にあふれた圧巻の演奏を繰り広げます。

［曲目］山下洋輔：組曲 山下洋輔トリオ（編曲：松本治）
ラヴェル：ボレロ（編曲：松本治）
エリントン：「極東組曲」より（編曲：松本治）

6月23日（土）
18:00開演［大ホール］

S席6,000（5,500）円　A席4,000（3,500）円
青少年（25歳未満）2,000円　シアターメイツ1,000円
※（　）内は友の会会員料金

メッセージ

今回は新アイディアとして、私のトリオ時代の曲をやります。またエリントンの「極東組曲」にも挑戦します。そして「脱臼したボレロ」と筒井康隆さんに言わしめたあの曲も再演します。相性の良いこのホールでの奇蹟の時間を皆様と共に味わえますように！　山下洋輔

ポップで奇抜なドゥクフレの世界

フィリップ・ドゥクフレ／DCA
「新作短編集（2017）－Nouvelles Pièces Courtes」

イメージの魔術師として知られる世界的アーティスト、フィリップ・ドゥクフレ。彼の新作がびわ湖ホールにやって来ます。フランス発のコンテンポラリーダンスや空中デュエット、衣裳や映像など視覚イメージも駆使した唯一無二の世界をお見逃しなく。

7月14日（土）・15日（日）
15:00開演［中ホール］

両日とも終演後、ポストトークあり！

出演：カンパニーDCA
振付：フィリップ・ドゥクフレ
一般 6,000（5,500）円
青少年（25歳未満）4,000円
シアターメイツ2,000円　※（　）内は友の会会員料金
4月5日（木）友の会優先発売　4月7日（土）一般発売

より深く楽しむために

ワークショップ開催　7月14日（土）18:00～
対　象：中学生以上かつダンス歴3年以上の方
参加費：3,000円（公演チケット提示の方は一般2,000円 シアターメイツ1,000円）
詳細はホームページをご覧ください

©Charles Fregér

REPORT

シアターメイツ対象「ヘンゼルとグレーテル」稽古見学会

2018.1.27

びわ湖ホールオペラへの招待『ヘンゼルとグレーテル』本番の2週間前、びわ湖ホール青少年向け会員「シアターメイツ」を対象に、リハーサル室で稽古見学会を行い、第1幕の稽古の様子を見ていただきました。キャストやスタッフたちの真剣さが伝わったのか、シアターメイツも緊張した表情で稽古を見学しました。

↑目の前で見る稽古は迫力満点！

↑トークコーナーには指揮者の角田鋼亮さんと、両日のヘンゼル、グレーテル、魔女役の６人が登場。「どうして壺が割れたの？」「どうやったら綺麗な声が出ますか？」などの質問に楽しく答えました。

↑キャストの皆さんと一緒に集合写真をぱちり。

←実際に使われる小道具を間近で見学しました。

Road to Biwako-Ring

vol.8

リレーエッセイ

びわ湖ホールでは、2016年度から4年をかけて、ワーグナーの超大作『ニーベルングの指環』四部作を新制作で上演いたします。
“びわ湖リング”をより深く楽しむためのリレーエッセイ“Road to Biwako−Ring”です。

Relay Essay

「稽古場日記」

『ワルキューレ』 ブリュンヒルデ役 池田香織

昨年はエルダを歌わせていただいたびわ湖リング。今年の《ワルキューレ》では、ブリュンヒルデを歌うことになりました。チケットも早々に完売。嬉しく、また気の引き締まる思い。メモ代わりに書いていたツイートをたよりに、お稽古期間を思い返してみます。立ち稽古開始は1月25日。

■ 1月28日
色々考えつつ試してますが、シンプルなだけに計算も必要で、役者的な腕の見せ所的な感じもあり、とても楽しい！

■ 2月12日
幕通し稽古3幕！お父さんの話を傾聴する2幕ではじっくりヴォータンのお話を聞きましたが、今日はいよいよ反撃します！

■ 2月13日
演出家の要求はいろんなパターンがありますが、ハンペ師匠の場合は「きちんと相手を見る」というのがとても大切。ジークムント、ヴォータンを穴のあくほど（笑）しっかり見つめて歌ってます。

■ 2月17日
稽古場での通し稽古2回やってみて、流れとか手ごたえ？が感じられてきました。各々が独りよがりではなく、しっかり音楽と演出に寄り添って部品を組み上げていく感じ、日本人の特性なのかも。
ー稽古場のお稽古が終わり、大津へ。移動の前に、音楽の見直しにも行きました。

■ 2月19日
事前に色々想定して作ってから入るけど、立ち稽古やりながら歌い方の方向が定まってきたり、逆に雑になったりすることも。昨日はコーチと見直す時間がとれて良かった！稽古場では細かいところまで見えてしまうので演技中心できましたが、ホールに入ったら、オケとの兼ね合いや歌の都合と擦り合わせつつ、完成形を目指します。

■ 2月20日
足場の悪いシーンの稽古。稽古場との違い、指揮モニターの見え具合、袖からの距離、音響の感じなど、色々気をつけることがあります。

■ 2月25日
今日は衣裳ありの初めての稽古だったのですが、装具のちょっとした不具合など、スタッフさんは全てちゃんと見ていて、言うまでもなく対応してくださいます。ここまできめ細かいのは、やはり日本ならではなのかも。

■ 2月27日
オケつき舞台稽古。最初にかの有名なホヨトホー(※1)があるので、いつ頃どれぐらい食べたらスタミナがもち、なおかつ胃がもたれないかなど、ちょっと実験中。やはり歌う当日は、すぐエネルギーになる糖質をうまく活用するのがポイントだな。

■ 3月1日
GP(※2)。あと2回と思うとすごく寂しい。一昨日のチェックポイント気をつけながら、冷静に、でも楽しんで行こう！！

■ 3月3日
初日組本番。迷ったけど、観ると興奮してしまうので、おとなしく待機することに。お昼前に少しだけ練習室を借りて、GPの時のチェックポイントを確認。気持ちがざわざわするけど、おとなしく休むのも仕事なのだ。

■ 3月4日
終わりました。始まったらあっという間。舞台上の仲間とも、ピットのマエストロやオーケストラとも、良いコンタクトがとれて安心でした。たくさんの悩みと愛に満ちた、なんと美しい作品。その一部になれたことが嬉しくて、感謝です。

※1 ホヨトホー
第2幕第1場でブリュンヒルデが初めて登場するときの第1声が「ワルキューレの歓呼の動機」に乗せた「ホヨトホー」の叫び声。

※2 GP
ゲネプロ。本番同様に舞台上で行う最終稽古。

Profile　池田香織（メゾ・ソプラノ）

慶応義塾大学卒業。『セビリヤの理髪師』ロジーナでオペラデビュー。その後も数々の舞台に出演。特にワーグナー作品においては新国立劇場『ラインの黄金』ヴェルグンデ、『神々の黄昏』第2のノルン、ヴェルグンデ、東京二期会『トリスタンとイゾルデ』イゾルデなどで高い評価を得ている。びわ湖ホールでは『死の都』ブリギッタ、『オテロ』エミーリア、<びわ湖リング>『ラインの黄金』エルダで出演。オペラ界を担う逸材として注目を集めている。二期会会員。

2018年3月4日『ワルキューレ』より

池田香織

BIWAKO HALL Associates

「びわ湖ホール友の会」会員募集中

一般会員

お問い合わせ　びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスをご提供いたします。

［一　般　会　員］年会費2,500円（税込）
［クレジット一般会員］年会費2,379円（クレジットカード年会費1,350円含・税込）

サポート会員

お問い合わせ　びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待やオペラ公演のゲネプロにご招待など、お得にお楽しみいただけます。

年会費　一口につき10,000円（税込）

特別会員

びわ湖ホールの舞台芸術に関する諸事業に賛同し、これを支援してくださる方々です。

お問い合わせ　広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

主催公演へのご招待　チケット優先予約　ゲネプロにご招待

◎メインロビーへの企業名等掲示　◎びわ湖ホールHP、「湖響」への企業名等掲載およびリンク敷設　◎びわ湖大花火大会観覧ご招待など

※サポート会員の特典もすべてご利用いただけます。
詳しくはホームページをご覧ください。

年会費　一口につき100,000円（税込）

《特別会員》のみなさま

アマノマネジメントサービス株式会社/綾羽株式会社/新木産業株式会社/一圓テクノス株式会社/いなみ矯正歯科/上原恵美/エアスペンサー株式会社/株式会社栄光社/エールコーポレーション株式会社/SMBC日興証券株式会社大津支店/NTT西日本 滋賀支店/近江鍛工株式会社/大谷 巌公認会計士事務所/大塚産業ソーイン株式会社/大津商工会議所/おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/オプテックスグループ株式会社/オムロン株式会社/オリックス・ファシリティーズ株式会社滋賀支店/株式会社関西アーバン銀行/木村水産株式会社/株式会社京都銀行/京都信用金庫滋賀本部/京都橘大学/京都中央信用金庫/株式会社京都西川/株式会社きんでん滋賀支店/株式会社キントー/草津電機株式会社/京滋舞台芸術事業協同組合/京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社 琵琶湖ホテル/甲賀高分子株式会社/株式会社コングレ/株式会社笹川組/ささなみ法律事務所/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三協高圧株式会社/三精テクノロジーズ株式会社/株式会社三東工業社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/滋賀トヨペット株式会社レクサス大津/株式会社滋賀富士通ソフトウェア/滋賀ヤサカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社JEUGIA/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和バルブ製作所/株式会社スマイ印刷/学校法人純美禮学園/成安造形大学/瀬田医院/綜合警備保障株式会社滋賀支社/株式会社そこう・西武 西武大津店/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王)工場/株式会社ダイフク滋賀事業所/ダイワエレクス株式会社/大和証券株式会社京都支店/高坂哲夫/タカヒサ不動産株式会社/株式会社田中家石材/ちばレディースクリニック/株式会社DGコミュニケーションズ/thymos/株式会社天下一品/東京海上日動火災保険株式会社滋賀支店/株式会社ナカザワ/日新薬品工業株式会社/株式会社ニッセイコム/日本観光開発株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/のぞみクリニック/野村證券株式会社大津支店/バウ・クリエイト株式会社/長谷川公認会計士事務所/パナソニックESエンジニアリング株式会社近畿支店/公益財団法人ハンバス文化振興財団/株式会社日立建機ティエラ/株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわこ成蹊スポーツ大学/びわ湖放送株式会社/兵神装備株式会社滋賀事業所/ホテルテトラ大津/ホテルブルーレーク大津/株式会社松村電機製作所関西支店/豆藤/株式会社みずほ銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/南草津野村病院/宮川印刷株式会社/株式会社村田製作所野洲事業所/明治安田生命保険相互会社滋賀支社/山科精器株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/ヤンマー株式会社/立命館守山中学校・高等学校/龍谷大学吹奏楽部/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール

（五十音順・敬称略・一部非掲載／2018年3月7日現在）

ちょっといいモノ　びわ湖ホール グッズ紹介

Goods

びわ湖ホールでは、舞台芸術サロンでセレクトグッズを販売しています。今回は、びわ湖ホールのポストカードをピックアップ。

びわ湖ホールの外観や内観、びわ湖を望むホワイエのポストカードを販売しています。大ホールでオペラやクラシックを鑑賞した後、中ホールで演劇や伝統芸能を観劇した後、小ホールで室内楽を聴いたそのあとは、感動とともにぜひポストカードをお買い求めください。

ポストカード　各 85円(税込)
セット　620円(税込)

びわ湖ホール 舞台芸術基金 ～舞台芸術へのご寄付をお待ちしています～

皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切にお預かりし、3種類の事業に活用してまいります。
（ご寄付の際にお選びいただけます）

1. びわ湖ホール声楽アンサンブルへのご支援
2. 「次世代育成事業」へのご支援
3. 「舞台芸術全般」へのご支援

★1～3以外の寄付に関することも承ります。
★びわ湖ホールは公益財団法人として、税額控除対象法人としての証明を受けています。舞台芸術基金への個人からの寄付金については確定申告により、「所得控除」または「税額控除」のどちらか有利な優遇税制がお選びいただけます。

■インターネットでお申込み&クレジットカードによる決済で簡単にお手続きいただけます。
https://www.biwako-hall.or.jp
■金融機関からもお振込みいただけます。

<お問い合わせ>
びわ湖ホール　広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

施設利用（貸館）のお知らせ

平成30年1月より中ホール・小ホールの「各種大会、会議、練習等」での施設利用の受付開始が6か月早くなりました！より一層のご利用をお願い申しあげます。

現　行	使用日の6か月前の月の初日から使用日の2か月前まで
平成30年1月受付開始分より	使用日の12か月前の月の初日の翌日から使用日の2か月前まで

〈申込・お問い合わせ〉びわ湖ホール管理部 077-523-7135

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社 叶 匠寿庵

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

Art journey
えいじゃに

※「えいじゃに」は、Art journeyからネーミングしました。気軽にArtの旅を楽しんでください。

びわ湖芸術文化財団「地域創造部」と「文化産業交流会館」からの情報をお伝えする「えいじゃに」。今回は、5月3日（木・祝）の「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2018」米原公演にご出演のお二人にお話を聞きました。今回の企画は、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーの竹内直紀さんとコーラス・グループフォレスタのリーダー大野 隆さんが旧知の仲であったことから始まりました。

スタイルは違うけれども、歌を愛する心は共に変わりません。

音楽は世界共通語　竹内 直紀（びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー）×大野 隆（フォレスタ）

僕たちの音楽の原点

竹内：どうも大野くん久しぶりですね。中学校以来ですか？

大野：いやいや、今年の1月にコンサートでご一緒したじゃないですか。

竹内：そうでした、そうでした（笑）。中学校で僕が関西に転校するまでずっと一緒でしたね。島根県浜田市長沢町、僕が2丁目で大野くんが1丁目。幼稚園から小学校、そして中学校、あ、しかも同じ病院で生まれましたね。でもなんと言っても地元の少年少女合唱団に揃って入団したのがお互い音楽を始めたきっかけでした。

大野：お互いよくいたずらをして先生にしかられましたね。合唱団の合宿中に出されたお弁当を２つも食べてお互い正座させられました（笑）。

竹内：でもあの時に歌った歌は今でもずっと心に残っていますね。

大野：今でもたまに口ずさみますよ。

お二人：（同時に）からすかねもんかんざぶろう～♪（笑）

竹内：あの時少年少女合唱団で歌ってなかったら、お互いここにはいなかったかもしれませんね。

大野：僕たちの音楽の原点ですね。

小学校時代の大野（左）、竹内（右）

お互い音楽を愛する心は同じ

竹内：さて中学校で僕が関西に転校してからは、それぞれの道を歩み始めましたね。まだ将来の進路も決まってなくて、だけど今こうして声楽家として同じ舞台に立つなんて本当に不思議ですね。

大野：竹内くんは関西を中心に「びわ湖ホール声楽アンサンブル」のメンバーとして、僕は東京を中心にコーラスグループ「フォレスタ」のメンバーとして。

竹内：いつもテレビで見てますよ。毎週月曜日BS日テレ「BS日本・こころの歌」すごい人気ですよね。僕のまわりにもたくさんのファンの方がいらっしゃいますよ。

大野：おかげさまで、今では年間100本を超えるほどの公演を全国各地でおこなっています。フォレスタは「日本の素晴らしい風土と文化を歌い継ぐ」をテーマに結成されたグループですが、名曲はジャンルの垣根を越えるという考えのもと、クラシックから叙情歌、童謡に昭和歌謡まであらゆる曲に挑戦しています。マイクを使った歌唱が中心ですが、もちろんメンバー全員クラシックを学んできましたので、オペラの名曲なども歌わせていただいています。ところで、竹内くんはびわ湖ホール四大テノールのリーダーもされているのですよね。

竹内：そうです。びわ湖ホール四大テノールのメンバーはもともとはびわ湖ホール声楽アンサンブルで共に活動していた4人で、一人でも多くの方に「癒しと活力」を届けよう！テノールの明るい響きでこの日本を元気にしよう！ということで結成しました。特に、子どもから大人までクラシックにあまり興味がなかった方にも親しんでもらおうと、「クラシック」に「笑い」の要素を取り入れたとても楽しいコンサートをしています。テノールdeコントは四大テノールの名物コーナーです。歌もコントも全力投球です（笑）。今度はコントにも参加しませんか？

大野：いいですねー！（笑）スタイルは違えど、お互い音楽を愛する心は同じですね。今回は同じ舞台に立てるのがとても楽しみです。

びわ湖クラシック音楽祭に向けて

竹内：それで、今回の米原のコンサートだけど、どうしましょうかねぇ…。

大野：今回、『近江の春 びわ湖クラシック音楽祭』ってことなんですよね。だからそのあたりを考慮して春らしく、新たなる出発、そしてびわ湖に架かる橋のように、びわ湖ホール声楽アンサンブル、フォレスタの東西のコーラスグループが音楽の架け橋になるって素敵じゃないですか。その小さな架け橋がどんどん大きくなって「音楽の環」が広がってくれたら嬉しいですね。

竹内：「音楽の環」いいですね！音楽は世界共通語ですからね。目指すは「世界平和」ですよ！

大野：いきなり大きくなりましたね（笑）。

竹内：夢は大きく！世界の平和を守るため～♪

大野：なんだかヒーローっぽいですね（笑）。でも、小さい頃、そうやってヒーローごっこをして一緒に遊んでいたあの時の純粋な気持ちを大切にしたいですね。

竹内：だからプログラムにも子どもの時に聴いた懐かしい歌も入れたいですね。びわ湖ホール声楽アンサンブルは県内の小学校などにも出かけて子どもたちにオペラや音楽の素晴しさを伝えることにも力を入れています。だから林光さんのオペラ「森は生きている」なども入れてもいいですね。

大野：いいですね。フォレスタはマイクを持って、いつものスタイルで懐かしい歌謡曲も歌いましょう。それぞれの世代の素晴らしい歌はたくさんありますよ。

竹内：ものすごい数のレパートリーを持っていますよね。

大野：でも一番の聴かせどころは、なんといってもびわ湖ホール声楽アンサンブルとフォレスタのコラボレーションですよね。いったいどんなサウンドになるのかとても楽しみです。

竹内：そうですね。フォレスタさんが僕たちびわ湖ホール声楽アンサンブルの中に入ってのクラシックスタイルに、反対に僕たちがフォレスタさんの中でマイクを持って一緒に歌うなんて、なんだか考えただけでワクワクしますよ。
そして、その会場は米原市にある滋賀県立文化産業交流会館ですが、びわ湖ホール声楽アンサンブルの公演は2回目だけどフォレスタさんは、初めてですよね？

大野：滋賀では野洲市、守山市に行ったことはありますが米原市は初めてです。どんな会場ですか？

竹内：いろんな催しに対応できるアリーナスタイルのホールで、J－POPコンサートから家電製品、トラクターや工作機械の展示会、大学の入試会場まで幅広く使われているらしいよ。

大野：それはまた、バリエーションがありすぎですね。音響的にはどうなんですか？

竹内：ホールの人の話によると、先日布袋寅泰さんのライブがあって、帰り際にご本人が「この箱（ホールのこと）はいい音だった。また来たい」と満足して帰られたとのことでした。

大野：それは楽しみですね。前日にリハーサルがあるので確かめてみましょう。竹内くんも前日に来られるのですよね？

竹内：行きますよ。リハーサルでいろいろ確認しましょう。また追々プログラムなども詰めていきましょう。リハーサル後は久しぶりに親交深めますか・・・。

大野：それはまた一つ滋賀に行く楽しみが増えました。

お二人：それでは、5月3日にびわ湖ホール声楽アンサンブルとフォレスタがご来場をお待ちしています！

少年少女合唱団時代の制服を着るふたり

Profile /竹内直紀（テノール）

島根県浜田市出身、京都市立芸術大学管打楽専修卒業、卒業後、声楽に転向、同大学大学院修了。約200公演を超えるオペラに出演、数々のコンクール入賞。
びわ湖ホール四大テノールは平成28年度関西元気文化圏賞ニューパワー賞受賞。
毎週土曜日昼11時より放送中のBS朝日「子供たちに残したい 美しい日本のうた」にレギュラー出演中。
びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。
関西二期会会員

Profile /大野 隆（バス）

島根県浜田市出身、東京音楽大学声楽科、武蔵野音楽大学大学院修了。声楽を岸本 力氏に師事。
オペラでは新国立劇場、日生劇場、東京オペラプロデュース他様々な主催の公演にソリストとして参加。30以上のレパートリーを持つ。
声楽曲、宗教曲のソリストとしても活動しており、「第九」、「メサイヤ」他多数の公演に参加。
スロバキアコンクール声楽の部入賞、チェコ音楽コンクール声楽の部第一位。
毎週月曜日夜9時より（4月からは夜7時より）放送中の「BS日本・こころの歌」に混声ユニット【フォレスタ】のメンバーとしてレギュラー出演中。二期会会員

EVENT

開館30周年記念事業
びわ湖ホール声楽アンサンブル＆フォレスタ コラボレーションコンサート

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2018 米原公演

～びわ湖が生んだ［びわ湖ホール声楽アンサンブル］そしてBS日テレでおなじみ数々の名曲を歌い継ぐコーラス・グループ［フォレスタ］の夢の競演～

音楽は言葉を超え、国境を超え、お互いの心を結ぶ力があります。このコラボレーションコンサートは西のびわ湖ホール声楽アンサンブルと東のフォレスタの小さな架け橋から、世代を越え、国を越え、そして世界へ、大きな架け橋になるように願いを込めたコンサートです。

日　時：2018年5月3日（木・祝）　14:00開演
会　場：滋賀県立文化産業交流会館　イベントホール

入場料　一般 2,000円　25歳以下 1,500円　＜全席指定＞　※当日500円増　※6歳未満の入場はご遠慮ください。
【プレイガイド】
滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749-52-5111
びわ湖ホールチケットセンター（現金・窓口販売のみ）
ローソンチケット（Lコード 53836）

チケット発売中

出演
びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
黒田恵美、佐藤路子（ソプラノ）　森 季子、田中千佳子（メゾ・ソプラノ）
竹内直紀、清水徹太郎（テノール）　西田昭広、砂場拓也（バリトン）
植松さやか（ピアノ）
フォレスタ
男声　澤田 薫、横山慎吾（テノール）　塩入功司（バリトン）
大野 隆（バス）
女声　中安千晶、小笠原優子、吉田 静、谷原めぐみ
南雲 彩（ピアノ）、山木亜美（エレクトーン）

主　　催　滋賀県立文化産業交流会館
制作協力　フォレスタ・プロジェクト株式会社
後　　援　滋賀県教育委員会、KBS京都

COLUMN

ニットキャップシアター　ごまのはえ　演劇とイクラ

あれほど稽古した「美味しいメロディ改」が終わってもう2カ月が過ぎた。本番中も色んなことがあったけど振り返る気にはならない。忘れてしまったわけじゃないけど、終わった公演を振り返る習慣がないのだ。本番が終わると残酷なほど気持ちが「次」に切り替わる。次の作品のこと、次の現場のこと。そうやって20年間演劇を続けてきた。現場が変わるたびに環境も一緒に作業する人も変わる。このあっさりした感じも舞台芸術の魅力の一つだと思うんだけど、私だけかな？とはいえ私の性格は極めて執念深い。切り替え上手なのは演劇に関してだけのようだ。例えば今年の正月、実家への土産として8,400円もする冷凍のイクラを買っていったが、先に弟夫妻がイクラを買ってきており、私のイクラは冷凍庫にしまわれてしまった。そして一粒も食べないまま正月休みは終了。なんせ8,400円だから、絶対私のイクラの方が美味しかったに違いない。こういうことは何年たっても忘れない。

脚本・演出にごまのはえさんを迎え、地元演劇関係者とともに子どもたちと舞台を製作し、昨年12月3日（日）文化産業交流会館で「美味しいメロディ改」を上演しました。次回は、ごまのはえさんの新作・書き下ろし作品を上演する予定です。

劇場・舞台芸術の力

平成29年4月よりびわ湖ホールと文化産業交流会館が統合し、びわ湖芸術文化財団として新たに活動を始めています。これを機にスタートしたこのコーナー。“劇場・舞台芸術の力”と題し、劇場に関わるさまざまなエキスパートに想いを綴っていただきます。今回は、兵庫県立芸術文化センターのゼネラルマネージャー林 伸光さんにご執筆いただきました。

兵庫県立芸術文化センター
ゼネラルマネージャー　林　伸光

1998年のびわ湖ホールの誕生は、関西のみならず、全国の劇場にとって画期的な出来事でした。関西初のオペラ劇場としてファンの大きな期待を集めました。

若杉 弘芸術監督の下、制作される「プロデュースオペラ」を始めとするラインナップは、「自ら創造する場」として、後続する我々のような劇場への大きな力となりました。それまでオペラ団体を中心に首都圏、関西圏などで上演されていたオペラが地方の劇場から創造、発信されるという新しい流れが生まれました。「舞台芸術の創造」「観客の創造」を目指して活動されてきた20年の成果が沼尻竜典芸術監督の「指環シリーズ」に結実していると思います。

オペラ制作は、装置や衣裳などなど固定経費が高い割合を占めます。そこで劇場や芸術団体がコンソーシアムを組んで共同制作や提携公演に取り組む努力が、ここ10年余り続けられています。首都圏、関西圏の連携だけでなく、北陸や東北、中四国、九州などの参加も含めた共同作業が実現しています。本年は、札幌に新しくオープンする文化芸術劇場が参加するプロジェクトも計画されています。

また、びわ湖ホールや私共の兵庫の劇場などは、自らの劇場での上演だけでなく、県内の文化施設などと連携協力を行って、県内各地で公演を行っています。

びわ湖ホール誕生から20年、全国各地で、それ以前とは比較にならないほどのオペラ上演が実現しています。

2019年3月には、びわ湖ホールで制作されたオペラ「森は生きている」（林 光作曲）が、兵庫でも上演される予定です。

今後も、劇場同士の連携を通して、より幅広い市民の方に、様々な演目をお届け出来るよう、務めていきたいと考えています。

兵庫県立芸術文化センター（2005年10月開館）

『フィガロの結婚』（2016年7月兵庫県立芸術文化センター）

『森は生きている』（2012年7月びわ湖ホール）

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133 FAX.077-523-7147
https://www.biwako-hall.or.jp/
びわ湖ホール　検索

チケットInformation

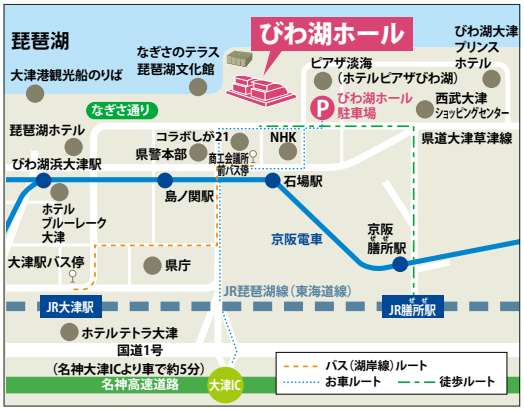
インターネット予約 https://www.biwako-hall.or.jp/

携帯電話、スマートフォン（iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ）からもチケットをご購入いただけます。
詳しい推奨環境に関する表示はhttp://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html/に記載しております。
携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。
※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。

電話予約 チケットセンター
TEL.077（523）7136
10:00～19:00／火曜休館　※休日の場合は翌日。

窓口販売
2階チケットセンター
10:00～19:00／火曜休館　※休日の場合は翌日。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。　※（　）内は友の会会員料金。　※一部公演を除き全席指定。
※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場になれません。
【青少年割引当日券の販売】青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年（25歳未満）の方に、半額で当日券を発売いたします。SS～E席のみ。U30・U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。
【シアターメイツ優待公演】シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い（電話・窓口のみ）。



〈アクセス〉

大阪から新快速で約40分、京都から約10分　名古屋から新幹線／京都駅のりかえで約60分

●JR琵琶湖線（東海道本線）「大津」駅より徒歩約20分、またはバス「湖岸線」約5分（大津商工会議所前下車、徒歩約4分）
●JR琵琶湖線（東海道本線）「膳所（ぜぜ）」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分
《駐車場のご案内》有料849台　24時間営業　料金：7:00～23:00　1時間毎210円（4時間経過後1時間毎110円）
23:00～ 7:00　1時間毎110円（時間内最大料金420円）

滋賀県立文化産業交流会館
Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137
TEL.0749-52-5111　FAX.0749-52-5119
http://www.s-bunsan.jp/
文産会館　検索

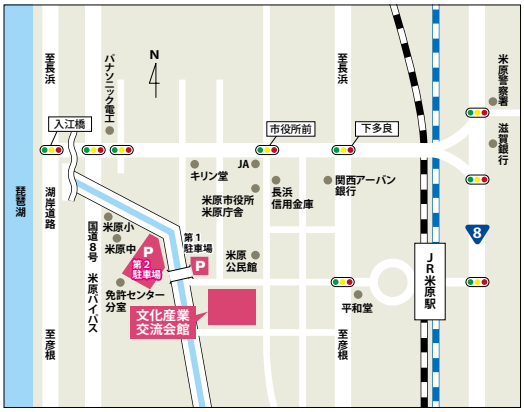
チケットInformation

インターネット予約 http://www.s-bunsan.jp/ticket

パソコン・スマートフォン・携帯電話から24時間いつでも座席を選択してチケット予約・購入ができます。お支払いは、クレジットカードのご利用のほか、全国のセブンイレブンでのお支払い・チケットの受け取りも可能です。（一部公演、席種を除く）

【利用方法】①会員登録（無料）　②チケット予約・購入　③チケットの受取（会館窓口 or セブンイレブン）
※ご利用には、会員登録（無料）が必要です。
※お支払い、チケットの受取方法をお選びいただき、期日までにお手続きください。お支払い、チケットの受取方法により、代金の他に手数料がかかる場合があります。

電話予約、窓口販売　直接、下記までお問い合わせください。
滋賀県立文化産業交流会館　TEL.0749（52）5111
※月曜休館。月曜日が休日の場合はその翌日以降の休日でない日。年末年始（12月29日～1月3日）



〈アクセス〉
（電車でお越しの方）
JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分
（お車でお越しの方）
北陸自動車道米原インターより約10分　または　名神高速道路彦根インターより約15分
《駐車場のご案内》360台

湖響No.76　平成30年3月20日発行　｜発行｜ 公益財団法人びわ湖芸術文化財団　｜編集｜ 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール　TEL.077-523-7133　/　滋賀県立文化産業交流会館　TEL.0749-52-5111